

職員向け「認知症サポーター養成講座」を開催しました

津山信用金庫

当金庫は、職員を対象とした「認知症サポーター養成講座」を開催しました。社会の高齢化に伴い、窓口業務を中心に高齢のお客様と接する機会も多くなっております。その為、認知症の方やそのご家族のお気持ちに寄り添った対応が出来るようになる事が本講座開催の目的です。平成30年7月3日(火)・4日(水)の2日間にかけて、全14の本支店および本部の役職員約150人が受講しました。講師を務めた「認知症の人と家族の会」岡山県支部 尾崎善規代表と岡山県保健福祉部長寿社会課 倉本千春氏から、認知症の人と接する際の基本姿勢として ①驚かせない ②急がせない ③自尊心を傷つけない の3つの「ない」が重要だと教えていただきました。

接し方の具体的なポイントは「一定の距離を保ち、さりげなく見守る。声をかける際は1人で、相手の視野に入ってから。言葉に耳を傾けゆっくりと対応する」とのことでした。続いてATM操作が困難といった事例等への適切な対応方法を学ぶ映像や認知症の女性とそのご家族の生活の再現ドラマを視聴し、当事者が抱えるご不安を身近な問題として感じる事が出来ました。また認知症の方は記憶力が低下しても、プライドは保ち続けていらっしゃるため、自尊心に配慮した対応が大切だと学びました。

講座終了後には各役職員に認知症サポーターの証となるオレンジリングが手渡されました。

認知症サポーター養成講座は、地域住民や地域企業の従業員、学生など様々な方が受講できます。当金庫も他機関と連携しながらサポーターの増加に協力して参ります。

以上



(講座の全体風景)



(認知症の人と家族の会 尾崎代表)

作州地域の活性化応援信用金庫



作州地域のパートナー・よろず相談信用金庫



津山信用金庫



お問合せ先
津山信用金庫 地域創生部
TEL : 0868-22-4136